



©手塚プロダクション・東北新社 ©東北新社 ©サンライズ ©創通・サンライズ ©サンライズ・バンダイビジュアル・バンダイチャンネル ©SUNRISE・BV・WOWOW ©オフィスアイ

日本にとどまらず世界のアニメファンから絶大な人気を集めるアニメーション監督・富野由悠季の世界初の回顧展を開催します。富野の代表作である『機動戦士ガンダム』は今年で誕生から40年という節目を迎えますが、その人気は衰えを知らず、いまだに後続シリーズが発表されるなど、日本を代表する映像作品となりました。

展覧会では、富野の幼少期から大学生までに残した数々の創作の軌跡に始まり、アニメ演出としてデビューを果たした『鉄腕アトム』などの初期作品から、富野の名を不動のものとした『ガンダム』や『伝説巨神イデオン』といった70年代後半から80年代の作品群、そして現在も劇場版の制作が進んでいる最新作『ガンダムGのレコンギスタ』に至る富野が手掛けたアニメ作品を余す所なく取り上げ、富野直筆の絵コンテやアニメーターによる原画やイラスト原画等の多彩な資料と、名場面を抜粋した映像によって、富野の仕事の全容に迫ります。



《機動戦士ガンダム》©創通・サンライズ

The World of Tomino Yoshiyuki:  
A Retrospective of Legendary Anime Director

# 富野由悠季 の世界

## 10月12日(土)~12月22日(日)

### 関連イベント

#### ■こどものイベント パラパラマンガに挑戦!

11月16日(土)

※詳しい情報は巻末の「こどものイベント」欄をご覧ください。

#### ■プラモデルをつくってみよう!

11月23日(土・祝) 11:00~17:00

毎時00分より6回の実施(体験時間は約60分)

アトリエ2にて(定員:各回25名)

参加費500円 要整理券(整理券は10:30~会場にて配布)

#### ■担当学芸員によるギャラリートーク(入門編)

10月18日(金)・11月8日(金)・12月6日(金)

18:00~(約60分)

展覧会会場入口に集合 要観覧券

#### ■ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中の毎週日曜日 11:00~(約15分)

レクチャールームにて(定員:100名) 聴講無料

### 観覧料

一般1,400(1,200)円、大学生1,000(800)円、高校生以下無料

※( )内は前売および20人以上の団体料金

※前売は10月11日(金)まで販売

[高齢者・障がい者割引] 70歳以上700(600)円、障がい者・一般350(300)円、障がい者・大学生250(200)円 ※( )内は20人以上の団体料金

※一般以外の料金には証明できるものの提示が必要です

※障がいのある方1名につき、介護の方1名無料

[企画チケット] パンフレット付きチケット/一般のみ3,000円

\*購入特典=曜日別ご購入特典しおり7枚セット

※10月11日(金)まで販売

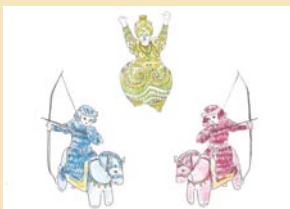
観覧無料 注目作家紹介プログラム チャンネル10

## いりえさや 入江早耶展

ロマンス

純真遺跡~愛のラビリンス~

11月23日(土・祝)~12月22日(日)



《新作スケッチ》  
(SDキャラバージョン)

注目作家を紹介するシリーズ展の第10回として、岡山県出身の入江早耶(1983年~)の個展を開催。日用品を用いたユニークな制作手法で、兵庫の古墳と伝説についての新作を発表します。

#### ■プレイベント 第1部 ワークショップ

「みんなで、はにわダスト! ~消しカスで、はにわ作り~」 友の会共催事業

11月17日(日) 13:30~15:00

アトリエ2にて(定員20名、小学1年生以上) 参加費300円(要事前申込)

イベント名「みんなで、はにわダスト!」・氏名・小学生以下の場合は学年・申込み人数・友の会会員は会員種別・番号を明記のうえ、メール・FAXにてお申込みください。

E-mail: tomonokai@artm.pref.hyogo.jp Fax: 078-262-0903

※制作した作品は、チャンネル展会期中(11月23日~12月22日)に展示し、12月25日(水)以降、友の会カウンター窓口で返却予定です。

#### ■プレイベント 第2部 アーティストとの交流会

友の会主催事業

11月17日(日) 15:30~16:30 (友の会会員限定、要事前申込)

※詳細、お申込み方法は友の会HPをご確認ください。

#### ■オープンイベント「入江早耶アーティスト・トーク」

11月23日(土) 14:00~14:45 アトリエ1にて 聴講無料

※申込不要・直接会場へお越しください。

# 展覧会

## コレクション展Ⅱ

7月6日(土)～11月10日(日)

\*毎月第2日曜日は公益財団法人伊藤文化財団のご協力により無料で観覧できます。

### 小企画

「美術の中のかたち—手で見る造形

### 八田豊展 流れに触れる」

触覚で作品を楽しむことができるこの企画。30回目の今年、八田豊氏が指先から伝わる感覚のみを頼りに、楯を平面に貼りつけた作品をご紹介します。目にも美しいこれらの作品に触れることで、作家が手で見た風景を追体験してみてください。



八田豊《流れ08》1997年 楯・布

### 特集1

### 「けんぴ八景—新収蔵作品紹介—」

ジャンルや時代の異なる当館=県美(けんぴ)の多彩なコレクションを8つの「景色」に見立て、2018年度に新たに収蔵された作品をそれぞれの「景色」の中で紹介します。



金山平三《菊》1921年頃

### 特集2「没後80年

### 村上華岳」

兵庫県ゆかりの日本画家、村上華岳(1888-1939)の画業を当館のコレクションでたどります。



村上華岳《菩提樹下観法之図》1934年

### 関連イベント

#### ■ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜の13:00～(約45分)  
参加無料(内容により要観覧券)

## コレクション展Ⅲ

11月23日(土・祝)～2020年3月1日(日)

\*毎月第2日曜日は公益財団法人伊藤文化財団のご協力により無料で観覧できます。

### 小企画

### 「塩売りのトランク

### マルセル・デュシャンの『小さな美術館』

マルセル・デュシャン(1887-1968)による《トランクの中の箱》は、彼自身の主要作品のミニチュアや写真複製等で構成されています。革製のトランクに全ての要素を収納することができ、「持ち運びできる小さな美術館」(デュシャン)として作られています。このデュシャンの言葉を文字通り受け取るひとつの方法として、本企画では作品中の個々の要素の提示を試みます。

### 特集

### 「もうひとつの日常」

1970年の県立近代美術館開館以來約50年にわたり築かれた当館コレクションをさまざまな角度からご紹介します。

小坂象堂《卓摘み(摘草)》1897年頃



## 次回特別展

### ゴッホ展

2020年1月25日(土)～

2020年3月29日(日)

自然観察によって描いたオランダのハーグ派と、印象派の画家たちの影響を受け、ゴッホの作品がどのように形成されていったかに迫ります。



フィンセント・ファン・ゴッホ《糸杉》  
1889年6月 油彩・カンヴァス 93.4×74cm  
メトロポリタン美術館  
Image copyright © The Metropolitan Museum of Art.  
Image source: Art Resource, NY

## 共催展

### 日本・ポーランド国交樹立100周年記念 サンテレビ開局50周年記念 ショパン—200年の肖像

10月12日(土)～11月24日(日)

10:00～17:00(初日のみ11:00開場)

ギャラリー棟3階にて

入場料:一般1,400円、大高生800円、小中生600円

主催:ショパン展神戸実行委員会(神戸新聞社、サンテレビジョン)

問合せ先:ハローダイヤル

050-5542-8600

(11/30まで)

全日8:00-22:00)

アリ・シェフェール  
《フリデリク・ショパンの肖像》1847年  
Dordrechts Museum



### 関連イベント

#### ■「ショパンとポーランド～音楽と映像で迎える歴史～」

10月12日(土)、13日(日)、14日(月・祝)

各日 11:30開演(約60分)

出演:西水佳代氏(ピアニスト)

アトリエ1にて 入場料:無料(要ショパン展観覧券)  
150名先着

#### ■講演会「ベルサイユのばら」の遠景とショパン」

10月12日(土) 13:00～(約90分)

講師:関口時正氏(翻訳家、東京外国語大学名誉教授)

ミュージアムホールにて

入場料:無料(要ショパン展観覧券)

250名先着

#### ■コンサートパフォーマンス「フリデリクの心臓」

10月12日(土) 15:00～(約60分)

出演:牧村英里子氏(ピアニスト、ステージパフォーマー)

アトリエ1にて 入場料:無料(要ショパン展観覧券)

150名先着

#### ■講演会「ショパンを育んだ都市ワルシャワ—

近世末から近代前半の100年間の変貌」

10月13日(日) 13:00～(約90分)

講師:白木太一氏(大正大学教授)

ミュージアムホールにて

入場料:無料(要ショパン展観覧券)

250名先着

#### ■「優雅なるショパンの調べ～ワルシャワを散策しながら～」

10月13日(日) 15:00開演(約60分)

出演:野々村亜梨沙氏(ピアニスト)

アトリエ1にて 入場料:無料(要ショパン展観覧券)

150名先着

#### ■講演会「ポーランドの民族舞踏マズルカとショパン」

10月14日(月・祝) 14:00開演(約90分)

講師:下田幸二氏(音楽評論家、ピアニスト)

アトリエ1にて 入場料:無料(要ショパン展観覧券)

150名先着

#### ■講演会「親日国No.1ポーランド～日本との熱き絆と感動の秘話」

10月20日(日) 14:00～(約90分)

講師:河添恵子氏(ノンフィクション作家)

ミュージアムホールにて

入場料:無料(要ショパン展観覧券)

250名先着

#### ■講演会「澤田柳吉ピアノ・リサイタル 再現レクチャー・コンサート」

10月22日(火・祝) 14:00開演(約180分)

講師:多田純一氏(奈良佐保短期大学専任講師)、山崎千加氏(ピアニスト)

アトリエ1にて 入場料:無料(要ショパン展観覧券)

150名先着

#### ■ショパンファンタジア

10月27日(日) 15:00開演(約120分)

出演:石井玲子氏(ピアノ)、植田延江氏(ヴァイオリン)、北中綾子氏(ピアノ)、關谷範子氏(ピアノ)、田中正也氏(ピアノ)、湊谷亜由美氏(ピアノ)

アトリエ1にて

入場料:有料(料金はショパン展本チラシ・公式HP参照)

150名先着

#### ■シンポジウム「知られざる日本とポーランドの友好の絆—ポーランドのシベリア孤児と神戸・大阪」

11月17日(日) 14:00～(約120分)

講師:松本昭男氏、ヴェニスワフ・タイズ氏、岡崎拓氏、藤井和夫氏(司会)

ミュージアムホールにて

入場料:無料(要ショパン展観覧券)

250名先着

主催:ショパン展神戸実行委員会(神戸新聞社、サンテレビジョン)

問合せ先:ハローダイヤル 050-5542-8600

(11/30まで 全日8:00-22:00)

# イベント

## ミュージアムコンサート

### ■美術館の調べ

10月5日(土)

### 佐藤佑樹ピアノリサイタル

<演奏曲目>ベートーヴェン「ピアノソナタ第21番『ワルトシュタイン』」/ショパン「エチュード 作品25-10」

<出演者のひと言>難聴に苦しむベートーヴェンが生み出した名曲「ワルトシュタイン」。美術館に響く美しい音楽をお楽しみいただければと思います。是非お越し下さい。◎佐藤佑樹(ピアノ)。京都市立芸術大学音楽学部4年生)アトリエにて 14:00～ 無料



佐藤佑樹

### ■美術館の調べ

10月19日(土)

### フルート金川知子&

### ピアノ高橋千恵

～さわやかな秋風にのせて～

<演奏曲目>プーランク「フルートとピアノのためのソナタ」/ベルトムー「ロマンティック組曲」

<出演者のひと言>心地よい秋のひと時、フルートの奏でる様々な色彩をお楽しみください。◎金川知子(フルート。東京芸術大学卒業。第48回全日本学生音楽コンクール全国1位。県立西宮高校音楽科非常勤講師)◎高橋千恵(ピアノ。大阪音楽大学卒業。ピアノ、チェンバロ、オルガン奏者として関西中心に活動)アトリエにて 14:00～ 無料



金川知子 高橋千恵

### ■美術館の調べ

10月26日(土)

### ピアノトリオで巡る

### 作曲家の風景より

<演奏曲目>ハイドン「ピアノ三重奏曲 ト長調 Hob.XV:25『ジブシードリオ』」/ブラームス「ピアノ三重奏曲第1番 ロ長調 Op.8」<出演者のひと言>ピアノ、ヴァイオリン、チェロの3つの楽器で、ドイツの偉大な作曲家の深い森の中に入っています。彼らの様々な景色を皆様と共有できたら幸いです。迷ってしまわないように気をつけないと…。◎原田潤一(ヴァイオリン。オーストラリア・



原田潤一 中島紗理 西村奈菜

クィーンズランド音楽院修士課程修了。クィーンズランド交響楽団などの演奏会に出演、帰国後は関西の各オーケストラに出演。現在、アンサンブル神戸、瀬戸フィルハーモニー交響楽団ヴァイオリン奏者) ◎中島紗理(チェロ。相愛大学音楽学部卒業、同大学音楽専攻科修了。長岡京室内アンサンブル定期演奏会ほか多数出演) ◎西村奈菜(ピアノ。相愛大学音楽学部卒業、同大学専攻科修了。相愛大学演奏助手) アトリエにて 14:00～ 無料

■ 美術館の調べ  
11月2日(土)

声の饗宴～日本の名歌&オペラ「椿姫」ハイライト～

<演奏曲目>山田耕筰「母のこえ」「曼珠沙華」「かやの木山」/ヴェルディ「オペラ『椿姫』」ハイライト

<出演者のひと言>ソプラノ、テノール、バリトンの、それぞれの声とともに日本の名歌、オペラ「椿姫」をお楽しみ下さい。◎愛宕結衣(ソプラノ。日本大学芸術学部卒業、東京藝術大学大学院修士課程在学中。第86回読売新人演奏会出演) ◎上ノ坊航也(テノール。東京藝術大学卒業、同大学院修了。藝大オペラ定期公演「魔笛」のタミーノ、藝大合唱定期演奏会ロッシェニ「小莊巖ミサ曲」テノール、ソロで出演) ◎林剛一(バリトン。県立兵庫高校卒業。東京藝術大学、同大学院修了。オペラ、合唱ソリストとして多数出演。愛知教育大学教授) ◎瀬瀬由香(ピアノ。桐朋学園大学、ドイツ国立デトモルト音楽大学卒業。全ドイツ音楽大学コンクール・デュオ部門第1位) アトリエにて 14:00～ 無料



愛宕結衣 上ノ坊航也



林剛一 瀬瀬由香

文化の日に贈るクラシックコンサート  
11月3日(日・祝)

「レ・シルフィード」秋のコンサート

～5種類のフルートで奏でるアンサンブルの魅力～

<演奏曲目>モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より 林美保 安川優子 / 比護いづみ編曲「秋～日本の唱歌メドレー」/ リムスキー=コルサコフ「シェヘラザード」より <出演者のひと言>フルートアンサンブル「レ・シルフィード」が、5種類の長さの異なるフルートを駆使して秋にぴったりの曲を演奏します。滅多に見られない珍しい楽器もあるので是非! ◎吉岡美恵子(神戸大学教育学部卒業、同大学院修了。日本フルート協会理事。相愛大学音楽学部講師) ◎小早恵(関西フィル、ブルガリアのソフィア・フィルと共演。第1回jfosフルートアンサンブルコンクール第1位) ◎林美保(大阪教育大学専攻科修了。ソロ、アンサンブルで活動。ヤマハ音楽教室講師。アンサンブルMARY'sメンバー) ◎安川優子(大阪音楽大学フルート専攻卒業。神戸音楽家協会、日本フルート協会各会員。アンサンブルMARY's 代表) アトリエにて 14:00～ 無料



吉岡美恵子 小早恵



林美保 安川優子

世界の音楽  
11月4日(月・休)

世界をつなぐ シネマ音楽

～ポップコーンを片手に～

<演奏曲目>ライムライト / ティティナ / 踊り明かそう / イタリア映画メドレー ほか <出演者のひと言>喜劇王チャップリンの世界、女の子なら一度は憧れるオードリー、名画を生み出したイタリア・ハリウッド映画、日本映画。そこに必ずある音楽…。私たち奏者4人それぞれの、色褪せないMy favorite音楽をお届けします。◎李浩麗(歌唱) ◎古味亜紀(ヴァイオリン) ◎菅野稔子(アコーディオン) ◎細辻秀美(チェロ) アトリエにて 14:00～ 前売り2,500円 当日3,000円



左から細辻秀美(チェロ)、古味亜紀(ヴァイオリン)、李浩麗(歌)、菅野稔子(アコーディオン)

■ 美術館の調べ  
11月9日(土)

深井千聡ピアノリサイタル

<演奏曲目>シューマン「フモレスケ Op.20」/ ショパン「スケルツォ 第3番 Op.39」 <出演者のひと言>様々な感情や憧れを描いた作品を、再びこの場所で、みなさまと共に出来ることを嬉しく思っております。◎深井千聡(ピアノ。京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。ザルツブルグ・モーツァルトウム音楽大学大学院修了。伊・パドヴァ国際音楽コンクールピアノ部門第1位。3台のピアノによるスーパーピアノフェスティバル2019出演) アトリエにて 14:00～ 無料



深井千聡

■ 美術館の調べ  
11月16日(土)

内藤裕子ピアノリサイタル

<演奏曲目>ハイドン「ピアノソナタ 第34番 Hob.XVI:34 短調」/ ドビュッシー「ベルガマスク組曲」/ ラフマニノフ「ピアノソナタ 第2番 Op.36 変ロ短調」 ほか <出演者のひと言>全く別の時代に書かれた2つのソナタをはじめ、その他名曲を演奏します。それぞれ違った、ピアノの音色と響きをお楽しみ下さい。◎内藤裕子(ピアノ。京都市立芸術大学、同大学院を共に首席で卒業。フライブルク音大で研鑽。神戸音楽家協会会員。県立西宮高校音楽科非常勤講師) アトリエにて 14:00～ 無料



内藤裕子

■ 美術館の調べ  
11月23日(土・祝)

川崎想・坂本樹生 ジョイントリサイタル

<演奏曲目>プッチーニ「オペラ「マン・レスコー」より「一人捨てられて」/ コルンゴルト「オペラ「死の都」より「私の憧れ、私の幻想」」 <出演者のひと言>様々な国の歌曲からオペラアリア、更には重唱まで珠玉の個性あふれる名作たちをお届けします。◎川崎想(ソプラノ。KOBEL国際音楽コンクール優秀賞。東京藝術大学4年在学中) ◎坂本樹生(バリトン。兵庫県高等学校独唱独奏コンクール最優秀賞(第1位)。東京藝術大学4年在学中) ◎安野美咲(ピアノ。ショパン国際ピアノコンクールin ASIA東京大会金賞。東京藝術大学3年在学中) エントランスホールにて 14:00～ 無料



川崎想 坂本樹生 安野美咲

舞台芸術

■ 落語の会  
11月17日(日)

「寄席は救急箱？」 「クスリがたくさん」

<口演演目>露の吉次「寄合酒」 桂花園治「佐々木裁き」 <吉次のひと言>料理知識ゼロの持ち寄り散財。どんな肴で飲めるだろうか。料理人にかけて鉄棒の選手とく。小鉢(コバチ)もできます(寄合酒)。世の中の不正を正し、網紀肅正を図る。水戸の黄門さんが大岡越前さんによみがえって欲しいものです。名奉行佐々木信濃守とかけて魚屋さんとく。さばく(裁く)のが上手い(佐々木裁き)。 ◎露の吉次(つゆの・さちじ。尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門) ◎桂花園治(かつら・はなだんじ。豊中市出身。昭和57年二代目桂春蝶に入門。平成27年三代目桂花園治襲名) レクチャールームにて 14:00～ 500円(当日13:00から販売)



露の吉次 桂花園治

シネマサロン

■ KEN-Vi名画サロン 「ショパン展」開催記念特別上映  
10月19日(土)

「ショパン～愛と哀しみの旋律」 “ピアノの詩人”と称えられる作曲家ショパン。彼が生涯最も愛したジョルジュ・サンドとの愛の物語が名曲とともに綴られる。ワルシャワ、パリ、マヨルカ島とショ

パンゆかりの地でロケを敢行。人気アーティスト奏でる「夜想曲第20番」「ピアノ協奏曲第1番」「幻想即興曲」など20曲以上が本編を彩る。(2002年ポーランド)

<監督・脚本>エジェー・アントチャク <出演>ビートル・アダムチク、ダスタ・ステンカ <演奏>ヨーヨー・マ(チェロ)、ヤースシュ・オレイニチャク(ピアノ)、横山幸雄(ピアノ)、エマニュエル・アックス(ピアノ) ミュージアムホールにて ①10:30 ②13:30 ③16:10(各回入れ替え) 1人1,000円 「芸術の館友の会」会員500円



(c) 2002. A Jerzy Antczak Production. All Rights Reserved

■ 県美シネマクラシック 「ショパン展」開催記念特別上映  
11月15日(金)

「別れの曲」

「エチュード第3番」が「別れの曲」と呼ばれる由来となった名画。激動のワルシャワから芸術の都パリへ。ショパンの若き日の愛と苦悩が、初恋の人コンスタンティアとの悲恋を縦糸に、ジョルジュ・サンドやフランツ・リストらとの交流を横糸にして鮮やかに描かれ、「エチュード第3番」は映画の邦題「別れの曲」とともに永遠に人々の心に残ることとなった。(1934年ドイツ) <監督>ゲツァ・フォン・ボルヴェアラー <出演>ウォルフガング・リーベンアイナー、ハンナ・ヴァーグ ミュージアムホールにて ①10:30 ②13:00 ③15:10 1人800円 「芸術の館友の会」会員500円



各主催者によるイベント

■ クアルテット「奏」オータム・コンサート  
10月6日(日) 14:00開演(13:30開場) アトリエ1にて 入場料:無料 主催:クアルテット「奏」 問合せ先:078-736-3822

■ フルーツ・アラベスク Autumnコンサート (6種類のフルートによるアンサンブル)  
10月20日(日) 14:00開演(13:30開場) アトリエ1にて 入場料:無料 主催:風流人倶楽部アリエッタ

■ 響愛学園コンサート&アート展「MercyWORLD」  
11月10日(日) 14:00開場・開演 アトリエ1にて 入場料:無料 主催:NPO法人 響愛学園 問合せ先:NPO法人 響愛学園 愛知県一宮市時之島妙光寺6-1 TEL 0586-64-8491 FAX 0586-64-8492 E-Mail info@kyoai-gakuen.com

■ インパル作戦75周年イベント 短編映画「インパル1944」上映会&梶岡潤一監督講演会  
11月16日(土) 10:30開演(10:15開場) ミュージアムホールにて 入場料:無料 主催:梶岡潤一監督講演会実行委員会 問合せ先:f7mori@hotmail.com 担当:森

■ コンサートLa Vie est Belle  
11月17日(日) 13:30開演(13:00開場) アトリエ1にて 入場料:前売3,000円 当日3,500円 主催:森本耕大朗 問合せ先:078-784-3548

■ 植物の魔術師「ピートアウドルフ」ドキュメンタリー映画 「FIVE SEASONS」上映会&トークイベント  
11月30日(土) 14:00開演(13:30開場) ミュージアムホールにて 主催:兵庫県立淡路景観園芸学校 問合せ先:0799-82-3131 その他:参加費無料、事前申込が必要です(当校ホームページ「https://www.awaji.ac.jp」よりご確認ください)。

10  
October

4 金	■ 困ガイドツアー	13:00
5 土	■ 困ガイドツアー ■ 美術館の調べ	13:00 14:00
6 日	■ 困ガイドツアー ■ クァルテット“奏” オータム・コンサート	13:00 14:00
7 月	休館日	
11 金	■ 困ガイドツアー	13:00
<b>特別展 富野由悠季の世界 開幕</b> 共催展 日本・ポーランド国交樹立100周年記念 サンテレビ開局50周年記念 <b>シヨパンー200年の肖像 開幕</b>		
12 土 ★	■ シヨパンとポーランド～音楽と映像で迎える歴史～ ■ 困ガイドツアー ■ 講演会「〈ベルサイユのばら〉の遠景とシヨパン」 ■ コンサートパフォーマンス「フレデリクの心臓」	11:30 13:00 13:00 15:00
13 日	■ 困解説会 ■ シヨパンとポーランド～音楽と映像で迎える歴史～ ■ 困ガイドツアー ■ 講演会「シヨパンを育んだ都市ワルシャワ～近世末から近代前半の100年間の変貌」 ■ 「優雅なるシヨパンの調べ～ワルシャワを散策しながら～」	11:00 11:30 13:00 13:00 15:00
14 月・祝	■ シヨパンとポーランド～音楽と映像で迎える歴史～ ■ 講演会「ポーランドの民族舞踏マズルカとシヨパン」	11:30 14:00
15 火	休館日	
18 金 ★	■ 困ガイドツアー ■ 担当学芸員によるギャラリートーク(入門編)	13:00 18:00
19 土 ★	■ 困ガイドツアー ■ 美術館の調べ ■ KEN-VI名画サロン	13:00 14:00 10:30 / 13:30 / 16:10
20 日	■ 困解説会 ■ 困ガイドツアー ■ 講演会「親日国No.1ポーランド～日本との熱き絆と感動の秘話」 ■ 風流人倶楽部アリエッタAutumnコンサート(6種類のフルートによるアンサンブル)	11:00 13:00 14:00 14:00
21 月	休館日	
22 火・祝	■ 講演会「澤田柳吉ピアノ・リサイタル再現レクチャー・コンサート」	14:00
25 金 ★	■ 困ガイドツアー	13:00
26 土 ★	■ 困ガイドツアー ■ 美術館の調べ ■ 困解説会	13:00 14:00 11:00
27 日	■ 困ガイドツアー ■ シヨパンファンタジア	13:00 15:00
28 月	休館日	

★ 夜間開館 10:00～20:00 (入場は19:30まで)  
 ■ 特別展 ■ コレクション展 ■ 共催展 ■ チャンネル ■ ミュージウムコンサート  
 ■ 舞台芸術 ■ シネマサロン ■ こどものイベント ■ 各主催者によるイベント  
 (困) ミュージウム・ボランティアによるイベント

特別展 富野由悠季の世界 流れに触れる 特別展「けんび八景」新収蔵作品紹介 特2「没後80年」村上華岳

11  
November

1 金 ★	■ 困ガイドツアー	13:00
2 土 ★	■ 困解説会(関西文化の日・イベント) ■ 困ガイドツアー ■ 美術館の調べ	11:00 13:00 14:00
3 日・祝	■ 困解説会 ■ 困ガイドツアー ■ 文化の日に贈るクラシックコンサート	11:00 13:00 14:00
4 月・休	■ 世界の音楽	14:00
5 火	休館日	
8 金 ★	■ 困ガイドツアー ■ 担当学芸員によるギャラリートーク(入門編)	13:00 18:00
9 土 ★	■ 困ガイドツアー ■ 美術館の調べ	13:00 14:00
10 日	<b>コレクション展Ⅱ</b> 小企画 「美術の中のかたち～手で見る彫形 八田豊隆 流れに触れる」 <b>特集1「けんび八景—新収蔵作品紹介」</b> <b>特集2「没後80年 村上華岳」 開幕</b>	
11 月	休館日	
15 金 ★	■ 泉美シネマクラシック 10:30 / 13:00 / 15:10 ■ インパール作戦75周年イベント 短編映画「インパール1944」上映会& 梶岡潤一監督講演会	10:30 10:30
16 土 ★	■ こどものイベント パラパラマンガに挑戦! ■ 美術館の調べ	13:00 14:00
17 日	■ 困解説会 ■ プレイベント 第1部 ワークショップ 「みんなで、はにわダスト～消しカスで、はにわ作り～」 ■ コンサートLa Vie est Belle ■ シンポジウム「知られざる日本とポーランドの友好の絆 —ポーランドのシベリア孤児と神戸・大阪」 ■ 落語の会 ■ プレイベント 第2部 アーティストとの交流会	11:00 13:30 13:30 14:00 14:00 14:00 15:30
18 月	休館日	
23 土・祝 ★	<b>コレクション展Ⅲ</b> 小企画 「塩素のトランク マルセル・デュシャンの「小さな美術館」」 <b>特集「もうひとつの日常」 開幕</b> チャンネル10 入江早耶展 純真遺跡～愛のラビリンス～ 開幕	
24 日	共催展 日本・ポーランド国交樹立100周年記念 サンテレビ開局50周年記念 <b>シヨパンー200年の肖像 開幕</b>	
25 月	休館日	
30 土 ★	■ 植物の魔術師「ピートアウドルフ」ドキュメンタリー映画 [FIVE SEASONS]上映会&トークイベント	14:00

共催展 日本・ポーランド国交樹立100周年記念 サンテレビ開局50周年記念 シヨパンー200年の肖像 特別展「けんび八景」新収蔵作品紹介 特別展 純真遺跡～愛のラビリンス～

こどものイベント

申込み・問合せ先: 078-262-0908 こどものイベント係

こどものイベント

■ パラパラマンガに挑戦!

11月16日(土) 13:00～16:00

講師: イワイフミ氏 (作家)

アトリエ2にて

要参加費・事前申し込み制

申込期間: 10月16日(水) 10:00～

申込方法: 電話にて事前申し込み (こどものイベント係 TEL: 078-262-0908)

申込先: 兵庫県立美術館 こどものイベント係

きみのかいた絵を  
動かしてみよう!



11月2日(土)・

3日(日)は

「関西文化の日」です。

関西が誇る豊かな文化に気軽に接していただく「関西文化の日」。当館では11月2日(土)・3日(日)に「コレクション展Ⅱ」の観覧無料をはじめ、多彩なプログラムを開催します。

ミュージアムロード界隈のイベント

美かえるカラフルマルシェ

マチを彩るワクワクな1日!

メイン会場: BBプラザ

マルシェ全体の問合せ先: (株) シマブンコーポレーション

078-802-9311 (平日9:00～17:00)

☆兵庫県立美術館でもワークショップ開催

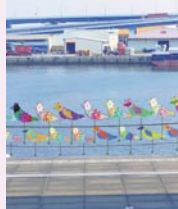
11月10日(日) 11:00～16:00

風見鶏をつくろう! (要事前予約)

みんなで風見鶏をつくって海が見える場所に設置します。

(指導: 木村崇人)

詳細は美術館HP「ミュージアムロード」参照



開館時間: 10:00～18:00 (入場は17:30まで)

特別展開催中の金・土曜日は夜間開館

10:00～20:00 (入場は19:30まで)

休館日: 月曜日 (祝休日の場合は翌日)、

年末年始、メンテナンス休館

開館時間、各イベントなどの日程は都合により変更する場合がございます。最新の情報や詳しい情報は当館ウェブサイトでご確認ください。



〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号  
Tel 078-262-0901  
https://www.artm.pref.hyogo.jp

発行: 2019年10月